什 様 書

件 名: 大阪公立大学ソーシャルイノベーション(SI)コースに係るプロモーション(PR)

動画企画制作業務委託

業務内容: 大阪公立大学が実施する各種国際共修プログラムの参加者拡大のため、国内・海外

の学生及び各種教育機関の関係者に向けた PR 動画を制作する。

契約期間: 契約締結の日から 2025 年 3 月 31 日まで

成果物: 完成データ (mp4 形式、wmv 形式等、法人の共通事務端末で再生可能な形式)

納品場所: 公立大学法人大阪 大阪公立大学 経済学部棟 COIL 推進室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

納品期日: 2025年3月31日

<仕様詳細>

1 制作要件

制作する動画は下記 S、A、B、C、D の 5 本とする。

S: Osaka Social Impact Project (OSIP)プログラム共通のクレジット用動画 「映像時間〕

数秒

[制作目的]

● 関西大学と大阪公立大学が共同で取り組む助成金事業であることを示すこと

英語もしくは言語無し

「その他」

- 例
- O Hitachi inspire the next https://www.youtube.com/watch?v=X5u--Pkb0x8&t=27s
- 別途発注している OSIP のロゴマークの納品は 12 月内予定
- (参考) https://www.kansaiu. ac. jp/ja/about/pr/pressrelease/2024/11/post 80704.html 下記 A~D のいずれの冒頭に もつけること
- 単体でも納品し、今後 OSIP 事業で制作する動画にも入れられるようにすること
- A バーチャル・ランゲージテーブル (VLT) 参加者募集用プロモーション動画 「映像時間〕

○ Short: 30 秒

○ Long:3 分程度

[制作目的]

- 米国を中心とした海外大学における日本語学習者が VLT に興味を持ち、VLT の雰囲 気や内容を理解し、VLT に参加しようという気持ちを喚起する。
- 大阪公立大学の関連するホームページや各種 Web サイト、YOUTUBE チャンネル等に アップロードの上、学内および学外での同コースの認知度向上を図る。

「言語)

英語/全編英語字幕付

「対象]

米国を中心とした海外大学における日本語学習者

「訴求内容]

- VLT の趣旨・目的
- VLT の内容
- VLT の利点
- VLT 米国からの参加学生の声

「その他]:参考資料 A-1 も参照のこと

- VLT 説明スライド
- 学生による紹介動画
- 学生スタッフによる呼びかけ動画

「参考資料]

VLT ウェブサイト (サイトに2本参考ビデオ含む)

ぷち留学!VLT【バーチャル・ランゲージテーブル】オンライン国際交流 | OMU-COIL 学生スタッフによる呼びかけ動画 (米国学生さん用)

2024_VLT_Welcome_Video.mp4

B バーチャル・ランゲージテーブル (VLT)ボランティア募集用プロモーション動画

「映像時間〕

○ Short: 30 秒 ○ Long: 3 分程度

[制作目的]

- OMU 学生などの日本人学生がボランティアとしての参加希望者に VLT の雰囲気や内容を理解し、VLT にボランティアで参加しようという気持ちを喚起する。
- 大阪公立大学の関連するホームページや各種 Web サイト、YOUTUBE チャンネル等に アップロードの上、学内および学外での同コースの認知度向上を図る。

[言語]

日本語(英語話者のインタービューには日本語字幕を入れる)

[対象]

日本人の大学生

「訴求内容〕

- VLT の趣旨・目的
- VLT の内容
- VLT の利点
- VLT ボランティア学生の声

[その他]: 参考資料 A-2 も参照のこと

- VLT 説明スライド
- 学生による紹介動画
- SAによる呼びかけ動画

「資料]

ボランティア学生用説明パワポ (例)

2024 度 10 月_VLT_説明会(学生用) pptx. pptx

C ソーシャル・イノベーション(SI)留学生受入コースの PR 動画 「映像時間〕

○ Short: 30 秒

○ Long: 3 分程度

[制作目的]

- 海外の大学生で海外留学を考えている学生が、OMU への留学の雰囲気や留学中に経験できること、留学で得られる学習成果などを理解し、海外留学先として OMU を選択しようという気持ちを喚起する。
- 大阪公立大学の関連するホームページや各種 Web サイト、YOUTUBE チャンネル等に アップロードの上、学内および学外での同コースの認知度向上を図る。

[言語]

英語 (日本語話者のインタービューには英語字幕を入れる)

「対象]

留学を考えている海外の学生およびそういう学生を指導する海外大学の教職員 [訴求内容]

- 関西への留学誘致
- 大阪公立大学が実施するソーシャル・イノベーション(SI)留学生受入れコースについて
 - OMU について
 - つ コースの趣旨・目的
 - コース内容
 - コース修了者の声

「参考]

- 2022 年 SI コース受講者の体験記(米国)
 - O http://www.coil.osaka-cu.ac.jp/en/blog/study_abroad_jonathon/
 - O http://www.coil.osaka-cu.ac.jp/en/blog/study_abroad_abby/
- 2022 年度 SI コース受講生のインタビュー(アメリカ)
 - O Jona_Abby_20221129_edited.mp4
 - O Jonathon_abby_for script.mp4
- 2023 年度 SI コース受講者の感想ビデオ (イタリア)
 - O https://www.youtube.com/watch?v=Ht_f31jwS6c&t=17s
- 2023 年度 SI コース受講者の感想ビデオ(インド)
 - O https://www.youtube.com/watch?v=Dghuc5wlg0k
 - O https://youtu.be/iQvWj3qRy4g?si=C0HsHFmyvEsDcj1N
- 2020 年度制作 PR ビデオ(3週間のプログラムですが、教育理念や目的は同一です)
 - O https://www.youtube.com/watch?v=Hn034w6iN00&t=1s
- 2020 年度制作 PR ビデオ 2 (同じ SI コースの日本人向け PR 動画です。)
 - O https://www.youtube.com/watch?v=pX121_uMLTE
- D 大阪公立大学のインバウンドプログラム一般のプロモーション動画 (OSIP at OMU) 「映像時間]
 - 〇 Short: 30 秒

[制作目的]

- 海外の大学生で海外留学を考えている学生が、OMU への留学の雰囲気や留学中に経験できること、留学で得られる学習成果などを理解し、海外留学先として OMU を選択しようという気持ちを喚起する。
- 大阪公立大学の関連するホームページや各種 Web サイト、YOUTUBE チャンネル等に アップロードの上、学内および学外での同コースの認知度向上を図る。

[言語]

英語 (日本語話者のインタービューには英語字幕を入れる)

「対象]

留学を考えている海外の学生およびそういう学生を指導する海外大学の教職員 「訴求内容」

- 関西への留学誘致
- 留学先としての大阪公立大学の一般的な魅力
 - OMU について
 - O i-wing, Global Village, ...
 - 宿舎
 - キャンパス内の散歩
 - 国際共修プログラムの一覧

2 制作内容

(1) 構成案の企画

受託者は制作用件及び提案時の構成案(絵コンテを含む)に基づき、構成及び絵コンテを含む台本を完成する。完成にあたっては、大阪公立大学 COIL 事業部門(以下、「大学」という)と協議する。

(2) 出演者に関する交渉および調整

● 受託者は、大学に成り代わり出演者の肖像権、及び音楽の著作権等に関わる調整を行い、 配信しようとする媒体や新大学ホームページ、YouTube などの媒体で配信することの同意 を出演者から得るとともに、文書による同意手続きを代行する。

(3) 撮影及び編集

- A、B、C の動画ともに、それぞれ Short バージョンと Long バージョンのウェブサイト用フラッシュ映像を制作する。
- Dの動画は short バージョンのみを作成する。
- A^Dのいずれの動画の冒頭にもSをつける。
- 画角は16:9、画質のクオリティはハイビジョンとする。
- 動画は大阪公立大学ホームページや YouTube 等にも掲載するため、パソコンだけでなく、 スマートフォンやタブレット型端末等のモバイル端末の画面においても鮮明な画像で閲覧 できるようにする。
- 英語のナレーションおよび英語字幕については、受託者の責任においてネイティブチェックを行う。
- 大学内での取材が必要な場合は、大学と日程を調整のうえ、取材場所の現地下見や打ち合わせをへて、ロケを行う。
- 動果的な音響を使用し、必要に応じてオリジナル楽曲を制作する。
- 必要に応じてコンピューターグラフィックやキャプションを使用し、メッセージ性の強い 分かりやすいものになるよう工夫する。
- プロジェクトの Visual Identity 変更や新規のプロジェクトロゴ等制作に伴い、容易に動画を修正できるように、映像やナレーションに配慮して動画を制作する。
- 映像、音声、発言内容、物音などを文字にした「キャプション」※1 を編集する。
- 映像だけが伝えている情報も含めてテキストに書き起こした「代替コンテンツ」※2 を作成する。

3 作業スケジュール

委託者決定から納品までの期間内に計画的かつ効率的に進行できるようスケジュールを立て て進行管理を行うこと。詳細については、事前に発注者と協議する。 4 成果物納品形式

動画データは MP4 形式、mov 形式でセキュリティに配慮したうえ納品すること。

- 5 留意事項
- (1) 一般的事項
 - 業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手するほか、必要に応じて随時貸与する。なお、貸与した資料等の複製、複写の可否、返却等については、大学の指示に従う。
 - 委託業務期間はもとより委託業務期間終了後も、当該業務で知り得た機密、個人情報等の 取り扱いについて厳守する。

(2)業務体制

- あらかじめ大学と調整したスケジュールで行う。
- 制作作業に当たるディレクターを置くとともに、当該業務担当の業務従事者を確保すること。また、ディレクター及び業務従事者は、コンテンツを制作する上で画像や映像、音声などの専門的な知識と技能を有すること。なお、ディレクターは委託業務を総括することとし、大学との調整を行う。
- (3)業務の再委託受託者は本業務を全て第三者に委託し、または請け負わせることができない。 ただし、あらかじめ大学の承認を受けた場合は、業務の一部を委託することができる。
- 6 その他
 - ・成果物の所有権は、納品および支払いの完了により、受託者から大学に移転する。その他、不明な点については、大学と都度協議すること。
 - ・撮影に係る旅費その他、制作に係る一切の費用は業者側の負担とする。
- 7 担当

部署名 公立大学法人大阪 大阪公立大学 COIL 事業部門 住所 〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

Tel 06-6605-2249

- ※1 ウェブアクセシビリティに関する日本工業規格である「JISX8341-3:2010 高齢者・障害者等配慮設計指針-情報通信における機器・ソフトウェア及びサービス第3部:ウェブコンテンツ」(以下、「JIS X 8341-3:2010」)中、7.1.2.2「収録済の音声コンテンツのキャプションに関する達成基準」に準拠するための「キャプション」
- ※2「JIS X 8341-3:2010」中、7.1.2.3「収録済の映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイドに関する達成基準」に準拠する「代替コンテンツ」

(参考) ウェブアクセシビリティ基盤委員会「JIS X 8341-3:2010 」解説ページ

http://waic.jp/docs/jis2010/understanding.html

総務省の「みんなの公共サイト運用モデル(2010 年度改訂版)」解説ページ http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/w_access/index_02.html